

なわて音楽プロジェクト

第2回

なわてこども音楽コンクール 参加要項



—文化の薫り高い街 四條畷市で、次代を担うこどもたちに音楽を奏でる場を—

目次

■第2回なわてこども音楽コンクール 趣旨	3
■コンクール参加の流れ	3
■日程・場所	3
■参加資格	3
■審査部門	3
■演奏曲目	3
■演奏時間	4
■参加料	4
■審査方法・結果発表	4
■賞	4
■講評	5
■審査員	5・6
■演奏規程・注意事項	7
■申込み方法	8
■お問い合わせ先	8

■第2回 なわてこども音楽コンクール 趣旨

四條畷市は「文化芸術振興計画」として『潤いある市民の暮らしと、文化の薫り高いにぎわいあるまちづくり』という素晴らしい理念を掲げています。

「なわて音楽プロジェクト（NMP）」はこの理念に基づき“四條畷市市民総合センターから、市民の皆様を音楽で繋ぐプロジェクト”として2022年10月にスタートしました。

「全ての市民の皆様が、音楽に触れることで、心の繋がりとふれあいの笑顔溢れる“文化の薫り高い街、四條畷市”」を目指して様々な事業を展開しています。

そして、昨年度に続き今年度も「なわてこども音楽コンクール」を開催いたします。

このコンクールはNMPの理念を念頭に「次代を担うこどもたちが音楽に親しみ、目標を持って楽しく意欲的に取り組むこと」を目的としています。

多くのこどもたちが音楽を奏でることで、心豊かに育まれることを願っています。

■コンクール参加の流れ

予選：映像審査 → 本選：会場審査

■日程・場所

予選：映像審査	応募期間 2026年10月1日（木）～2027年1月17日（日）※期限厳守
本選：会場審査	2027年2月28日（日） 四條畷市市民総合センター 市民ホール

■参加資格

日本在住のすべての小学生（国籍は問いません）

■審査部門

ピアノ部門		
Aグループ	Bグループ	Cグループ
小学1・2年生	小学3・4年生	小学5・6年生

ヴァイオリン部門		
Aグループ	Bグループ	Cグループ
小学1・2年生	小学3・4年生	小学5・6年生

■演奏曲目（全部門共通）

自由曲 ※後述の演奏規程を必ずご覧ください。

■演奏時間（ピアノ部門・ヴァイオリン部門・予選・本選共通）

Aグループ	Bグループ	Cグループ
3分以内	4分以内	5分以内

■参加料（税込・全部門・全グループ共通）

予選：映像審査	8,000円
本選：会場審査	12,000円

■審査方法・結果発表

予選：映像審査	・映像審査は、YouTube（限定公開）にアップロードした演奏動画を使用して審査を行います。 ・映像審査の結果は、2月上旬になわて音楽プロジェクトウェブサイトにて発表、および封書でお知らせします。 ※映像審査用の動画撮影方法は、後述の演奏規程を必ずご覧ください。
本選：会場審査	・本選は、四條畷市市民総合センター市民ホールにて行います。 ・本選は一般公開とします。 ・当日の出場順、集合時間等は、予選の審査結果発表後にメールでお知らせします。 ・本選の審査結果は同日中に審査委員会で決定し、会場で発表および表彰式を行います。 ※本選での演奏については、後述の演奏規程を必ずご覧ください。
予選・本選共通	・審査方法は、各審査員が出した順位点から平均点を算出します。 ・審査内容についてのお問い合わせは、一切受付いたしません。

■賞

予選：映像審査	・予選出場者全員に参加賞を授与します。
本選：会場審査	・ピアノ部門、ヴァイオリン部門からグランプリを1名ずつ選出します。 ・各部門の各グループから、最優秀賞・優秀賞・奨励賞を選出します。 ・以上の受賞者には、表彰状およびトロフィーを授与します。 ・グランプリ・最優秀賞・優秀賞受賞者には、2027年6月頃開催予定の受賞者コンサートへの出演資格が与えられます（日程、詳細等は後日発表いたします）。 ・グランプリ受賞者は、受賞者コンサートにおいてなわて室内管弦楽団との共演による協奏曲を演奏する機会が与えられます。 ※グランプリに関しては該当者なしの場合もあります。 ・本選出場者全員に入選の表彰を行います。

■講評（予選・本選共通）

- ・ 出場者全員に審査員の講評をお渡しします。
- ・ 予選の講評は審査結果の封書に同封、本選の講評は表彰式終了後にお渡しとなります。
- ・ 講評内容についてのお問い合わせには応じかねます。

■審査員

〔ピアノ部門〕

●釜崎 禎（ピアノ部門 審査委員長・なわてこども音楽コンクール 実行委員長）

大阪芸術大学演奏学科卒業。同大学大学院芸術研究科博士前期（修士）課程修了。

パリ・エコール・ノルマル音楽院に留学。フランス・クリダ女史、ポール・ブラッシャー氏のもとで研鑽を積み、第5.6課程ディプロムを取得。帰国後、ムラマツリサイタルホール新大阪にてリサイタルを開催後、全国各地でコンサートを開催。ウクライナにてチェルニーヒウフィルハーモニ交響楽団と共演を重ねる。現在、大阪を拠点にソロ、伴奏、室内楽など様々な演奏活動を行っている。

NMP実行委員。なわて音楽プロジェクトピアニスト。

●明石 幸大

京都市立音楽高校（現京都市立京都堀川音楽高校）を経て東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。

2017年 神戸芸術センター記念ピアノコンクールにおいて特別賞受賞。2020年 日本ピアノコンクール入賞。日本芸術センターの招聘ピアニストに選出される。その他、多数のコンクールで入賞を果たしている。

京都芸術祭音楽部門において京都芸術祭奨励賞、亀岡市長賞を受賞。2014年 青山音楽記念館バロックザールにおいてソロリサイタルを開催し好評を博す。

また、Sony Music主催STAND UP! CLASSICのメンバーとして活動し、テレビ等メディアでも活躍している。

ピアニストとして活動する傍ら、京都市立京都堀川音楽高等学校オーケストラ定期演奏会、京都市異音楽フェスティバル、STAND UP! CLASSIC大阪単独公演でオーケストラの指揮を務める。

これまでにピアノを北村純子、馬場和世、坂井千春、迫昭嘉の各氏に師事。指揮を藏野雅彦氏に師事。

●首藤 健太郎

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院修士課程音楽研究科作曲専攻修了。現在、京都女子大学非常勤講師、同志社女子大学非常勤講師、洗足学園附属音楽教室非常勤講師。Shuto Music School 代表。

合唱作品を中心に、近年はPCを用いた創作でジャンルを拡大中。出版されている合唱作品として、『混声合唱曲「自然への喜びの讃歌」』、『合唱祭はこの一冊で！「キラキラ星で世界旅行！」』、『ありがとう』等がある。2017年度合唱組曲作品公募一第28回朝日作曲賞一朝日賞受賞など。

【ヴァイオリン部門】

●藤盛 祐輔（ヴァイオリン部門 審査委員長）

英国王立音楽院より奨学助成金を受け卒業。同音楽院修士課程卒業。第3回熊楠の里音楽コンクール第1位受賞。第55回福山音楽コンクールにてランナーアップ賞（優秀賞）、福山ヴァイオリン指導者協会賞受賞。第5回高槻音楽コンクール最優秀賞、高槻市教育委員会賞を受賞。deapクラシック音楽オーディションニューイヤーコンサートにて審査員特別賞を受賞。その他、国内コンクール入賞多数。第49回、第51回朝日推薦演奏会ソリストとして出演。2009年指揮者 藤岡幸夫、関西フィルハーモニー管弦楽団とのベートーベンヴァイオリン協奏曲にてデビュー。2011年イギリスマーロー音楽祭にて二つのコンクール部門で最優秀賞受賞。2018年スタラザゴラ国立歌劇場にて同歌劇場オーケストラと共演しヨーロッパデビュー。北浦洋子、リチャード・ディーキン、故辻久子各氏に師事。またこれまでにザハール・ブロン、ドラ・シュワルツベルグ、マイケル・ドゥセク、澤和樹氏らのレッスンを受講。現在、大阪芸術大学非常勤講師、千里ジュニア合奏団音楽監督、指揮者。同志社国際学院アンサンブル指揮、指導。2022年より北大江たそがれコンサートweekの指揮者に就任。日本クラシック音楽コンクール、関西音楽コンクール、全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員。

●宮地 睦弓

大阪府出身。大阪芸術大学演奏学科管弦打コースヴァイオリン専攻卒業。

これまでに、青砥華、川井郁子、坪井一宏の各氏に師事。

大阪芸術大学卒業演奏会に出演、卒業後同大学演奏要員に所属。

2024春USJレストランショーにヴァイオリニスト役で出演。

五嶋みどり氏主宰のNPO法人「ミュージックシェアリング」サポーターアーティスト。

現在関西を中心に、クラシックだけでなくアイリッシュ、タンゴなどの音楽も学びながら、コンサートホール、ライブハウス等様々な場所でフリーランスとして幅広く活動中。

●高谷 光信

四條畷市市民総合センターNMP芸術監督。四條畷市文化協会 会長。なわて室内管弦楽団 音楽監督。

ウクライナ・チェルニーヒウフィルハーモニー交響楽団常任指揮者。東京混声合唱団指揮者。一般社団法人 日本ウクライナ音楽協会理事長。Jルークスシンガーズ 音楽監督。ウクライナ国立チャイコフスキー記念音楽院指揮科首席卒業。指揮を故小松一彦、故伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、辻井清幸、V.プラソロフ、故E.ドゥーシェンコ、N.スーカッチに師事。『ウクライナ国際ホロヴィッツピアノアカデミー』『ウクライナ国際シヴィール音楽祭』『ウクライナ国際バルトケーヴィッチ音楽祭』などに出演。

現在までに東京混声合唱団、神戸市混声合唱団、ウクライナ国立合唱団ドゥムカ、チェルニーヒウ州立バルトニャンスキー室内合唱団、パシフィックフィルハーモニア東京、大阪交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラなどを指揮。2017年より故フジコ・ヘミングと共演を重ねる。関西大学客員教授。大阪芸術大学演奏学科客員准教授。名古屋芸術大学芸術学部・武庫川女子大学音楽学部、各非常勤講師。

第16回京都芸術祭京都市長賞受賞、2012年チェルニーヒウ州文化功労賞受賞、2019年チェルニーヒウ州行政長文化功労感謝状受彰。

■演奏規程・注意事項

予選・本選共通	《各部門共通》 ・クラシック作品のみとします（自作曲は不可）。 ・予選と本選は同じ曲とします。 ・演奏時間は遵守してください。※演奏時間内であれば短い曲でも可能です ・演奏時間は、弾き始めから弾き終わりまでとします。 ・演奏時間内であれば曲数に制限はありません。※曲間は演奏時間に含まれます ・ソナチネやソナタ等の楽章抜粋、組曲からの抜粋は可能です。 ・リピートは無しとします。 ・申込み後の曲目変更、追加、削除は不可とします。 《ピアノ部門》 ・曲のカットは不可とします。 《ヴァイオリン部門》 ・伴奏がある作品は、伴奏者を各自で御手配ください。 ・前奏・間奏などの伴奏部分のカットは可とします。
予選・映像審査	《各部門共通》 ・YouTubeに限定公開でアップロードしてください。 ・動画のタイトルは、参加する部門とグループ、氏名のみご入力ください。（例 ピアノ部門 Bグループ なわて太郎） ・概要欄には何も入力しないでください。 ・動画のURLは他人に教えないようにしてください。 ・動画提出後の差し替えはできません。 ・映像の撮影は、ビデオカメラやスマートフォンなどをご使用ください。 ・映像は、2026年4月以降に撮影したものに限ります。 ・映像と音声は同時に収録し、映像と音声が一致していないと判断された場合は失格となります。 ・動画は映像や音声の編集をせず、撮影したままの状態でご提出してください。違反した場合は失格となります。 ・複数曲を演奏する場合は全ての曲を続けて演奏してください。曲間等で一時停止は行わないでください。 ・反転した映像は不可とします。 ・撮影機材に音声ボリュームの調節機能がついている場合は、演奏の抑揚がなくなるため使用しないでください。 ・音量が極端に小さい、大きい、雑音が入ったりすることのないようご注意ください。 《ピアノ部門》 ・カメラアングルは固定し、演奏者の全身、特に鍵盤を弾いている手元、ペダルを踏んでいる足元などが明確に写る角度で撮影してください。 ・使用する楽器は、グランドピアノ、またはアップライトピアノとします。※電子ピアノは不可 《ヴァイオリン部門》 ・カメラアングルは固定し、演奏者の全身、特にヴァイオリンを弾いている手元が明確に写る角度で撮影してください。 ・伴奏で使用する楽器は、グランドピアノ、またはアップライトピアノとします。※電子ピアノは不可
本選・会場審査	《各部門共通》 ・演奏は暗譜とします。 ・本選出場者は、主催者が事前に指定した日に舞台リハーサルを20分間行うことができます。お申込みフォームからの予約となります。※有料（2,000円）となります。※日程は予選の審査結果発表後にお知らせします。 ・演奏上のトラブルにより演奏時間を大幅に超過した場合はこちらで止めることがあります。 《ピアノ部門》 ・補助ペダルや足台、付属のシート等は、出場者または付添者が持参し、取付け、取外しをしてください。※会場の貸し出しはありません。 ・会場の椅子は背もたれ付きピアノ椅子です。 ・椅子の高さの調整は、出場者または付添者が行なってください。 《ヴァイオリン部門》 ・調弦は、出場者または付添者が行ってください。 ・伴奏者の譜めくりが必要な場合は各自で御手配ください。 ・ピアノの蓋は半開固定となります。

■申込方法

予選 .. 映像審査	・ 下記のお申込フォームに、必要事項を入力してお申し込みください。 ・ 応募期間は2026年10月1日（木）から2027年1月17日（日）までとします。※期限厳守 ・ お申込みフォーム入力時に、映像審査用の動画をアップロードしたYouTubeのURLが必要となります。 ・ お申込フォーム送信後、3日以内に受付メールが届きます。 ・ 受付メール受信後、1週間以内に受付メールに記載の銀行口座へ参加料をお振込みください。 ・ 参加料の入金を確認でき次第、申込完了メールが届き、お申し込みが完了となります。 ※迷惑メール対策などでドメイン指定を行っている場合、メールが受信できない場合がございます。必ず「@gmail.com」を受信できるよう設定してください。 ●予選：映像審査 お申込みフォーム https://forms.gle/2RL2NKpDZi871mY96 
本選 .. 会場審査	・ 予選通過者には、予選の審査結果の封書にて本選出場への案内が送られます。 ・ 審査結果の到着後、1週間以内に指定の銀行口座へ参加料をお振込みください。 ・ 参加料の入金を確認でき次第、申込完了メールが届き、本選出場のお申し込みが完了となります。 ※出場者都合による欠席など、下記の特例以外は参加料の返金は承りません。 特例1) 自然災害等により本選の開催が中止になった場合。 特例2) 主催者側の都合でコンクールの開催が中止になった場合。
ご注意	※期日までにお振込みいただけない場合は、お申込をキャンセルされたものとしします。 ※振込手数料は振込者負担となります。

■お問い合わせ先

なわてこども音楽コンクール事務局 メールアドレス
 nmpinfo2022@gmail.com

■なわて音楽プロジェクト公式ホームページ

<https://nawate-mp.com/>

